

1. 件名:東京電力ホールディングス株式会社柏崎刈羽原子力発電所第7号機重大事故等対応現地シーケンス訓練及び大規模損壊訓練の実施時期等に係る面談

2. 日時:令和3年1月20日 15時30分～17時50分

3. 場所:原子力規制庁3階 会議室(TV会議システムを利用)

4. 出席者

原子力規制庁 原子力規制部

検査グループ 専門検査部門

吉野企画調査官、北村主任原子力専門検査官

長澤主任原子力専門検査官、比企原子力専門検査官

東京電力ホールディングス株式会社

原子力運営管理部 保安管理グループGM 他11名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社から、使用前事業者検査の進捗状況、今後の予定等について、資料に基づき説明を受けた。

○東京電力ホールディングス株式会社から、訓練で使用する設備であって、燃料装荷前までに実施する使用前事業者検査対象設備の進捗状況について、資料に基づき説明を受けた。また、この使用前事業者検査の完了時期が2月中旬であり、2月下旬には検査結果の整理・確認、3月上旬には燃料装荷ができる段階であり、重大事故等対処の現場シーケンス訓練及び大規模損壊訓練については、燃料装荷前までに実施することから2月中旬に実施したい旨の申し出があった。

○原子力規制庁から、訓練の実施時期については、訓練で使用する設備の使用前事業者検査の進捗状況を踏まえた上で、調整すると伝えた。

6. その他

資料:柏崎刈羽原子力発電所 使用前事業者検査の整理について